

1 単元名

「What sport do you like?人気のスポーツを調べよう。」(Lesson8)

2 単元について

本単元は、オリンピックなどのスポーツの世界大会などを、映像で手軽に観戦することができる現代の環境の中で身近な話題である。スポーツは人との関係作りをする上で話題にしやすい。自分が好きあるいはやってみたいスポーツについてわかりやすく伝え合う力を身につけさせることにより、主体的に社会や世界と関わり、よりよい人生を切り拓く素地を身につけさせることをねらいとしている。

単元の中の文字ページでは、これまでの活動で慣れ親しんだスポーツや国を活用し、自分の好きなスポーツと国の名前を2つずつ紹介する活動がまず設定されている。ここでは、2つずつ紹介するためにA and Bの言い方を復習し、なおかつ4線上に正しく書くことが求められている。スポーツ名は小文字で書き表すが、国名は、はじめの文字が大文字から書き表すことを再確認させることもできる。

また、スポーツと国名が書いてある表を活用し、その国の人になったつもりでWe have(スポーツ) in(国名)と紹介する活動も設けている。Lesson7で学んだ国の文化紹介を想起させながら、4線上に正しく書く活動につなげたい。

児童が言えるようになった1文を全て4線上に書く活動は初めてになるため、ここでしっかりと分かち書きやピリオドを打つことなども指導する。

本時は、鉛筆等で書く活動の手前の自分のことを紹介する活動がメインとなる。本時の後半に自分の好きなスポーツやスポーツ選手、してみたいスポーツについて伝え合う活動を行う。googleのスライドを活用し、発表内容ごとに画像を見せ、相手に具体的に分かりやすく伝えるための道具として使いたい。

3 実態について

省略

4 単元の目標

- ・好きなスポーツや選手、してみたいスポーツの言い方を理解することができる。また、スポーツと国を選んで文を書き写すことができる。(知識・技能)
- ・好きなスポーツや選手を発表することができる。(思考・判断・表現)
- ・他者に配慮しながら、自分が好きなスポーツや選手を発表しようとする。

(学びに向かう力・人間性等)

5 関連する領域別目標

話すこと (やりとり)	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
書くこと	ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を 意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

6 単元の評価基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すことや取り	<p>What sport do you like/want to watch? I like/ want to watch~. Who is your favorite sports player? My favorite sports player is~. 等、</p> <p>〈知識〉 好きなスポーツや選手、見たいスポーツを表す表現やその尋ね方、答え方について理解している。</p> <p>〈技能〉 好きなスポーツや選手、見たいスポーツを表す表現やその尋ね方、答え方を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きなスポーツや好きなスポーツ選手、興味がありやってみたいスポーツ等について、互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きなスポーツやスポーツ選手、興味がありやってみたいスポーツ等について、互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>
書くこと	<p>〈知識〉 好きなスポーツや選手、見たいスポーツを表す表現やその尋ね方、答え方などについて書く方法を理解している。</p> <p>〈技能〉 好きなスポーツや選手、見たいスポーツを表す表現と特徴、答え方を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書き写している。</p>	<p>好きなスポーツや好きなスポーツ選手、興味がありやってみたいスポーツ等について、大文字・小文字を活字体で書いたり、語句や表現を書き写したりしている。</p>	<p>スポーツやスポーツ選手に対する理解を深め、他者、主体的に英語を用いて書き写したり書いたりしようとしている。</p>

7 単元の指導計画

※毎時間の始めにあいさつ(greeting)、復習(review)を行う。

※本単元各時の目標領域 S=「話すこと」 L=「聞くこと」 R=「読むこと」 W=「書くこと」

時	主な学習内容と活動	評価				目標領域
		聞	読	話	書	
1	◆スポーツ名を聞き取ることができる。					
	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Listen】ハンナと和矢の会話を聞いて、どんな内容か話し合う。 ・【Let's Play 1】スリーヒントクイズでスポーツ名に親しむ。 ・【Let's Cant 1】「好きなスポーツは何」チャンツをして、好きなスポーツのたずね方や答え方に親しみ、自分の考えをスライドにまとめる。 ・【Let's Play 2】ポインティングゲームをして、スポーツの言い方や文字に親しむ。 	○				<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの表現を理解しようとしているか。〈行動観察・振り返りカード・スライド〉
	◆好きなスポーツ選手について、質問したり答えたりすることができる。					

2	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Cant 2】「好きなスポーツ選手はだれ」チャンツをして、好きなスポーツ選手のたずね方や答え方に親しむ。 ・【Word Box】 Playerをつけないスポーツ選手の言い方もあることを理解する。 ・【Let's Play 3】好きなスポーツ選手についてスライドにまとめ、インタビューゲームをして、隣同士やグループでたずね合う。 					<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの表現を理解しようとしているか。 ・スポーツ名を読んだり、好きなスポーツ選手について、尋ねたり、答えたりすることができる。 <行動観察・スライド・振り返りカード>	L R
3 本時	◆してみたいスポーツについて、質問したり答えたりすることができる。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Cant 3】「してみたいスポーツは何」チャンツをして、してみたいスポーツのたずね方や答え方に親しむ。 ・【Word Box】 Playを使わないスポーツがあることを理解する。 ・【Let's Play 4】①自分がしてみたいスポーツをスライドにまとめる。②してみたいスポーツについてインタビューする。 					<ul style="list-style-type: none"> ・してみたいスポーツについて読んだり伝え合ったり、書き写したりすることができる。<行動観察・振り返りカード・スライド> 	R S W
4	◆好きなスポーツ選手、してみたいスポーツについて、質問したり答えたりすることができる。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Play 5】①好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて聞き取ったことを表に記入する。②クラスで人気のあるものは何か予想して書く。 					<ul style="list-style-type: none"> ・好きなスポーツ選手、してみたいスポーツについて質問したり、答えたりすることができる。<行動観察・振り返りカード> 	L S
5	◆好きなスポーツ選手、してみたいスポーツについて発表することができる。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Try】好きなスポーツ選手、してみたいスポーツについて発表する。発表が終わったら自分の予想が合っていたかを確認する。 					<ul style="list-style-type: none"> ・自分が好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて伝え合ったり、発表したりすることができる。<行動観察・振り返りカード> 	L S
6	◆好きなスポーツや国を紹介する文を書くことができる。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Sing】abcd Rapを歌う。 ・好きなスポーツを2つ紹介する文を4線上にルールを守って書く。 ・好きな国を2つ紹介する文を4線上にルールを守って書く。 					<ul style="list-style-type: none"> ・好きなスポーツと国を2つずつ紹介する文を読んだり、書いたりすることができる。<行動観察・ワークシート> 	R W

8 視点について

視点1 情報活用の実践力

○自分の伝えたい内容をギガタブを生かして伝える情報活用能力

これまで毎時間積み重ね、「好きなスポーツ」「好きなスポーツ選手」の表現の仕方の習得やスライド作成を行ってきている。本時は、それに加えて「してみたいスポーツ」についても自分の気持ちを伝えるための答え方を考え、スライドを作成する時間を設定する。

従来の伝え合いでは、紙を用意し、そこに英文を書いたり絵や印刷した写真を貼ったりしてカードを作る活動を行っていたが、手書きの部分があるということから、書く活動に時間が割かれてしまっていた。そこで、手書きのカードではなく、ギガタブのオクリンクのカードを作ることで、作る時間を削減したい。英文を書いたり、絵を描くことに苦手意識がある児童も検索して画像を貼り付け、英文もヒントをもらいながら書くことでストレスなくカードを作ることができ、伝える活動に向けて意欲を高められると考える。カードを作成し、カードとともに伝えることで、言葉で漠然と尋ねたり答えたりするよりも、視覚的に伝わりやすくなる。

英語の理解力、情報処理能力に大きな個人差があるため、「画像を貼り付ける」「英文を打ち込む」という作業には、カードが完成するまでに時間がかかると考える。「してみたいスポーツ」のインタビュー場面を想定し、与えられた作成時間でどの児童も作成が完了できるようにしたい。児童は複数のフォーマットから選んでスライド作成ができるようにする。英文に関しては、「してみたいスポーツ名」を英文で入れるだけのもの、「I want to play ~.」と全文入れて完成するもの、好きなスポーツを答えて「Why?」と言われたときに理由として他の英文を使って説明するものなど。画像に関しては、オクリンクのクラスのフォルダに教師用指導書についているカードを画像として入れておき、そこから選んだり、googleの画像検索で自分で調べて貼り付けられるようにするなど、児童自身が選択してカードづくりができるよう支援していきたい。なお、「Why?」の後に返す言葉は、教科書で取り扱っていない答え方になる場合もある。google翻訳の機能を利用して簡単な文章を翻訳し、言い方を練習して発表するなど、実態に応じてできることの選択肢を増やしたい。

さらに、普段は板目表紙に振り返りカードを毎回貼って振り返る活動を行っていたが、スプレッドシートで一単元分の振り返りカードを配布することで、各時間にしたことや、成長を振り返り、手応えを感じたり、英語の学習意欲を高められるようにしたい。

本時の目標はあくまで、自分の「してみたいスポーツ」について伝え合う活動が主体となるので、友達同士で伝え合う活動のための道具としてギガタブを有効に活用していきたい。

9 本時の目標

①教科の目標

- ・してみたいスポーツについて、質問したり答えたりすることができる。(思・判・表)

②ICT活用を通じて付けさせたい力

- ・課題や目的に応じて必要な資料を選択し、主体的に情報を収集・判断・表現・処理することができる能力 (情報活用の実践力)

10 本時の展開

過程	学習内容と児童の活動	指導者の支援と留意点(◎評価)	資料・教具等
挨拶 (7分)	1 挨拶し、気持ちや天気などを言う。	・全体に挨拶する。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T「Hello.」 Ss「Hello.」 T「How are you?」 Ss「I'm ~.」 T「How is the weather today?」 Ss「It's ~.」 T「What day is it today?」 Ss「It's Tuesday.」 T「What is the date today?」 Ss「It's November 16th.」</p> </div>		
	2 今まで学習したもののたずね方と答え方を確認する。	・列ごとに伝言ゲームの要領で「たずねる→答える」を繰り返し、英語を話すことになじませるようにする。	

例 Q「What subject do you like?」 A「I like math.」
 Q「What time do you get up?」 A「I get up at 6.」
 Q「Do you like baseball?」 A「Yes I do.」
 Q「Where do you want to go?」 A「I want to go to China.」

※下線部を列ごとに変えるなどして、活動を行う。

復習
(5分)

3 【Let's Chant 1】

「好きなスポーツは何？」チャンツをしてスポーツの名前を確認する。

【Small Talk】

- ①「What sports do you like?」「I like ~.」の対話の仕方を思い出す。
 ②ペアでの会話でたずね方や答え方の表現に慣れ親しむ。

4 本時のめあてを確認する。

・音声に合わせてリズムでスポーツ名が発音できるように繰り返し行う。

- ・好きなスポーツはなにか児童にたずね、前時の復習をさせる。
- ・ペアになり、好きなスポーツをたずね合う活動を行う。
- ・お互いに会話の後の励まし合いをするよう助言する。
- ・板書しながら、本時のめあてを確認する。

デジタル教材

してみたいスポーツについてたずねたり、答えたりしよう。

読む
(8分)

5 【Let's Cant 3】

「してみたいスポーツは何」チャンツをして、してみたいスポーツのたずね方や答え方に親しむ。

「What sports do you want to play?」

「I want to play ~.」

6 【Word Box】

Play を使わないスポーツがあることを理解する。

7 【Let's Play 4】

①自分がしてみたいスポーツをスライドにまとめる。

例 (1) Why?と続けて聞かれて答えられるような発展的な内容を書けるもの。

(2) スポーツ名を入れるだけで文が成立するもの。

- ・チャンツを何回か聞かせたら、一緒に声に出して言わせる。
- ・慣れてきたらペアで取り組むよう指示する。

・playを使わない場合についても一緒に言わせて慣れさせる。

話す
(20分)
[15分]

- ・ギガタブのオクリンクに複数のカードがあり、選択して自分の考えをスライドにまとめることを伝える。
- ・スポーツの画像は、予めクラスルームフォルダに入れておき、そこから貼り付けて、効率よくスライド作成して良いことを伝える。
- ・はやくスライド作成ができた児童は英語の入力や画像の貼り付けが苦手な児童に、やり方を教え、手伝うよう声をかける。
- ・黒板に対話の流れを示し、困ったときの手助けとなるようにする。
- ・ギガタブにも質問者の尋ね方と答え方が分かるようスライドに残す。
- ・他者に配慮する態度が身につくよう、インタビュー前後に「Hello.」「Thank you.」と言わせる。
- ・聞いた児童はその発表の様子から相手を称える言葉を最後に言うように

ギガタブ

[5分]

②隣同士で、してみたいスポーツについて、ギガタブを使いながらインタビューをし合う。

A・B「Hello.」

A「What sports do you want to play?」

B「I want to play snowboard.」

(A「Why?」)

(B例「I like winter sports.」)

A「Nice./Good./Great.」など

<p>まとめ 振り返り (5分)</p>	<p>B 「Thank you.」 ③別のペアを作り、してみたいスポーツ についてインタビューをし合う。</p> <p>8 本時の学習の振り返りをする。 ・振り返りカードを書く。 〈振り返りの視点〉 ○してみたいスポーツについて、尋ね たり答えたりできたか。 ○友達との対話が理解できたか。</p> <p>9 終わりの挨拶をする。 T : 「 That's all for today.」 Ss : 「 See you next time.Bye-bye.」</p>	<p>声をかける。 ◎してみたいスポーツについて読んだ り伝え合ったり、書き写したりする ことができる。〈行動観察・振り返 りカード・オクリンクカード〉 ・本時のねらいに照らして、できるよ うになったことを挙げ、称賛する。 ・クラスルームから英語の振り返り カードに振り返りをするよう指示す る。</p>	<p>振り返りカー ド</p>
------------------------------	---	--	---------------------